



2020年 謹賀新年



謹んで新年のご挨拶を申し上げます

明けましておめでとうございます。
元号が令和になって最初の新春を迎え、皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、昨年、本県を直撃した台風19号により、被災された皆様には、お見舞いの言葉を申し上げますとともに、今回の災害を教訓として、安全安心なまちづくりをしっかり取り組んでいきたいと決意を新たにしております。

昨年を振り返り

前年度から引き続き、市長と市民の皆様が直接意見交換を行う懇談会を開催し、昨年は、子育て世代に特化した「やいた未来ミーティング」を行い本市の課題などについて意見交換をさせていただきました。このような場でお聞きした市民の皆様の声を真摯に受け止め、今後の市政運営の参考にさせていただきたいと思っております。

新年を迎えるにあたり

本年も引き続き、子どもや孫が帰ってくるまちづくりのため、各種の取り組みにより、「矢板創生」を実現してまいります。

「矢板に安定した仕事を創る」

昨年、矢板南産業団地の当初分譲分が完売したことから、新たな団地造成などを検討し企業誘致を図ることで1社でも多くの企業を本市に呼び込みたいと考えております。

また、株式会社やいた未来による「道の駅やいた」の運営が好調で、昨年末、10%の株主配当を行いました。今後も「もうかる農業の拠点施設」として、その充実強化に努めてまいります。

「矢板に新しい人の流れを創る」

昨年4月にオープンした、とちぎフットボールセンターも「民設民営」での運営が功を奏し、予想を大きく上回る方に利用していただきました。また、令和4年に開催される「いちご一会とちぎ国体」では本市を会場にサッカー、軟式野球、オリエンテーリング競技が実施されます。

とちぎフットボールセンターのオープン、国体の開催を契機として市民のスポーツに対する興味・関心を高め、生涯スポーツの普及・振興を推進するとともに、本市の地域資源を市内外に発信し、新たな活力とにぎわいの創出を図ってまいります。

「矢板で結婚、出産、子育ての希望を叶える」
小中学校全ての普通教室にエアコンを



設置したほか、昨年3月に「矢板市子ども未来基金」を創設し、小中学校の子育て世帯に対し、学校給食費や教材費の一部を補助する仕組みをつくりました。このように今後も各分野の課題を把握し、きめ細かなまちづくりを展開してまいります。

むすびに

今年も市民の皆様とともに、ふるさと矢板の未来を切り拓き、よりにぎやかな、明るいまちにしていきたいと思っております。本年が皆様にとりまして、幸多き年となりますよう心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

矢板市長
齋藤 淳一郎



謹んで新年のご挨拶を申し上げます

明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、市政並びに市議会の活動に対しまして、皆様の温かいご理解と力強いご支援により、円滑な議会運営ができましたことに心より感謝し、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返って

昨年は、4年に1度の市議会議員選挙を経て、新たな元号のもと新体制での議会運営がスタートいたしました。また、議会の基本的事項を定める「矢板市議会基本条例」も制定から4年が経ち、これまでの議会改革の取り組みを振り返りました。今後も、議会基本条例のもと、市民の皆様への負託に的確に応えることのできる開かれた議会運営を

現し、市民福祉の向上と市勢の発展を目指してまいります。

新年を迎えるにあたり

近年、市政の運営にあたっては、少子高齢化、人口減少などのさまざまな課題を抱えながら、社会資本の整備、教育や福祉の更なる充実をはじめ、広範かつ、きめ細かな行政サービスが求められております。

一方で、地方分権、地方創生が加速し、地方自治体には独自性が求められる時代になっております。本市が独自の道を進むには、市民の意思が十分に反映された上でその方向性が決定されなければなりません。

市民代表の合議体、そして、市の意思決定機関として、市議会がそこで果たすべき役割は非常に重要であると受け止めております。

そのため、市議会として、市民参加の機会の充実に努め、より効果的な施策を検討していくとともに、いただいたご意見を形にできる体制を整えるべく議会の機能強化にも引き続き取り組んでまいります。

議会全体で市政運営に対する理解を深

め、研鑽^{けんさん}を積み、熟議の過程において民意を反映させ意思決定をすることにより、より市民満足度の高い市政運営が実現されるものと考えております。

今後も、皆様からの信頼を確たるものにするべく「開かれた議会」実現の取り組みを継続し、市民参加や議会の機能強化の充実に鋭意取り組んでまいりたいと存じます。

むすびに

市議会は、全議員が一丸となり、本市の豊かな市政運営の実現と市勢の発展に尽くしてまいります。

皆様にとりまして、本年が幸せで実り多い、大なる飛躍の年となりますことをご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



矢板市議会議長 石井 侑男

新年あけましておめでとうございます。